



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月6日

上場会社名 岩崎通信機株式会社
 コード番号 6704 URL <http://www.iwatsu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 西戸 徹
 (氏名) 佐藤 修
 TEL 03-5370-5111

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	8,969	10.6	845		790		677	
2020年3月期第2四半期	10,033	4.4	366		344		378	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 634百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 458百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	68.28	
2020年3月期第2四半期	38.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,179	18,833	66.8
2020年3月期	28,944	19,465	67.3

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 18,833百万円 2020年3月期 19,465百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		0.00	0.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2021年3月期の期末配当予想額については、現時点では未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,900	1.8	200		100		0	100.0	0.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	10,080,344 株	2020年3月期	10,080,344 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	162,259 株	2020年3月期	165,386 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	9,918,117 株	2020年3月期2Q	9,910,857 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料P.2「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
継続企業の前提に関する注記	7
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
セグメント情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大による経済活動の急速な停滞の影響により極めて厳しい状況となりました。経済活動の再開に伴い足元の景気動向には持ち直しの動きがみられるものの、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

このような状況の中、当社グループでは新型コロナウイルス感染症の拡大防止に配慮しつつ事業活動を展開してきましたが、当第2四半期連結累計期間の前半における経済活動の停滞により営業活動が制限され、また、取引先における設備投資の見直しもあり、当社グループにおける受注高の減少は避けられず、その影響が当第2四半期連結累計期間後半の売上高に大きな影響を及ぼすこととなりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、8,969百万円で前年同期に比べ10.6%の減収となりました。利益面では売上高の減少に伴い、営業損失845百万円（前年同期366百万円の損失）、経常損失790百万円（前年同期344百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は677百万円（前年同期378百万円の損失）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間において、経常損失790百万円に対して、親会社株主に帰属する四半期純損失が677百万円となった主な要因は、当第2四半期連結累計期間において新型コロナウイルス感染症の拡大防止に伴う雇用調整助成金等の補助金収入129百万円を特別利益として計上したことによるものです。

セグメントごとの状況については、次のとおりです。

(情報通信事業)

情報通信事業においては、主にビジネスホンやコンタクトセンタソリューションの売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は6,784百万円で前年同期に比べ5.0%の減収となりました。セグメント損益は売上高の減少に伴い、21百万円の損失（前年同期404百万円の利益）となりました。

(印刷システム事業)

印刷システム事業においては、消耗品の売上高が減少したことにより、事業全体の売上高は840百万円で前年同期に比べ27.9%の減収となりました。セグメント損益は売上高の減少に伴い、97百万円の損失（前年同期24百万円の利益）となりました。

(電子計測事業)

電子計測事業においては、前年同期には航空宇宙関連の大型案件があったことによる反動もあり、事業全体の売上高は1,133百万円で前年同期に比べ26.8%の減収となりました。セグメント損益は売上高の減少に伴い、81百万円の損失（前年同期51百万円の損失）となりました。

(不動産事業)

不動産事業においては、主に当社本社敷地内の保有資産の有効活用により、事業全体の売上高は211百万円で前年同期に比べ17.9%の増収となりました。セグメント損益は売上高の増加に伴い、93百万円の利益（前年同期43百万円の利益）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響を合理的に算出することが困難であるため未定としておりましたが、最近の経済動向や現時点において入手可能な情報をもとに、業績予想を算出しましたので公表いたします。

なお、詳細につきましては、本日（2020年11月6日）公表いたしました「業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,116	8,618
受取手形及び売掛金	6,134	3,641
商品及び製品	1,739	1,912
仕掛品	652	739
原材料及び貯蔵品	1,865	2,473
その他	260	222
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	18,766	17,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,205	3,091
土地	3,722	3,718
その他(純額)	1,173	1,259
有形固定資産合計	8,101	8,069
無形固定資産		
ソフトウェア	720	1,040
その他	45	45
無形固定資産合計	766	1,086
投資その他の資産		
投資有価証券	918	1,001
その他	426	450
貸倒引当金	△35	△35
投資その他の資産合計	1,310	1,416
固定資産合計	10,177	10,572
資産合計	28,944	28,179

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,338	1,494
短期借入金	80	80
未払法人税等	75	73
賞与引当金	568	493
製品保証引当金	79	56
その他	1,592	1,395
流動負債合計	3,734	3,592
固定負債		
繰延税金負債	1,181	1,196
株式給付引当金	54	57
退職給付に係る負債	4,069	4,067
その他	439	431
固定負債合計	5,744	5,752
負債合計	9,478	9,345
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,025	6,025
資本剰余金	6,948	6,948
利益剰余金	6,543	5,866
自己株式	△153	△151
株主資本合計	19,363	18,688
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	89	154
為替換算調整勘定	△149	△180
退職給付に係る調整累計額	161	170
その他の包括利益累計額合計	101	144
純資産合計	19,465	18,833
負債純資産合計	28,944	28,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	10,033	8,969
売上原価	6,518	5,970
売上総利益	3,514	2,999
販売費及び一般管理費	3,881	3,844
営業損失(△)	△366	△845
営業外収益		
受取利息	11	4
受取配当金	24	24
受取地代家賃	19	19
その他	24	25
営業外収益合計	79	73
営業外費用		
支払利息	1	1
売上割引	5	4
為替差損	13	4
出資金運用損	2	7
その他	35	0
営業外費用合計	57	18
経常損失(△)	△344	△790
特別利益		
補助金収入	—	129
特別利益合計	—	129
特別損失		
投資有価証券評価損	—	3
退職給付費用	20	—
特別損失合計	20	3
税金等調整前四半期純損失(△)	△365	△664
法人税、住民税及び事業税	24	21
法人税等調整額	△11	△8
法人税等合計	13	12
四半期純損失(△)	△378	△677
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△378	△677

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△378	△677
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△60	64
為替換算調整勘定	△31	△30
退職給付に係る調整額	11	9
その他の包括利益合計	△79	43
四半期包括利益	△458	△634
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△458	△634

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信	印刷システム	電子計測	不動産		
売上高						
外部顧客への売上高	7,140	1,165	1,547	179	—	10,033
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	7,140	1,165	1,547	179	—	10,033
セグメント利益又は損 失(△)	404	24	△51	43	△788	△366

(注) 1. セグメント損益の調整額△788百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△788百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。

当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報通信	印刷システム	電子計測	不動産		
売上高						
外部顧客への売上高	6,784	840	1,133	211	—	8,969
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	6,784	840	1,133	211	—	8,969
セグメント利益又は損 失(△)	△21	△97	△81	93	△737	△845

(注) 1. セグメント損益の調整額△737百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△737百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

2. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の営業損益と調整を行っています。